

平成26年度 自己評価判断理由書

大項目番号	小項目番号	年度計画	業務実績	自己評価	判断理由
1	I-1(6)①	<p>I 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するために取るべき措置</p> <p>1 大阪府立大学の教育研究に関する目標を達成するための措置</p> <p>(6) 地域貢献等に関する目標を達成するための措置</p> <p>①地域貢献ナンバーワン大学への取組み</p> <p>「ア 社会に貢献する優秀な人材の育成(35)(36)」 「イ 大阪の産業活性化への貢献(37)(38)」 「ウ 府民のシンクタンクとしての機能の強化(39)(40)」 「エ 生涯教育など地域の教育拠点化(41)～(43)」</p>	<p>(35)国家試験合格率については、高い目標値の達成に向け取組んだが、一部達成できなかった。一方、EDGEプログラムが採択され人材育成プログラムの充実に取組むなど、概ね年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>(36)教育内容等の改善のため新たに卒業後5年目の卒業生にアンケートを実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>(37)中小企業向けの補助金獲得支援や共同・受託研究件数の確保など、年度計画を上回り取組みを実施。</p> <p>(38)COI-T事業を事業計画スケジュールどおり推進するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>(39)府内市町村との連携事業を推進するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>(40)COC事業の推進など、年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>(41)公開講座数が年度計画を上回り取組みを実施。</p> <p>(42)I-siteを活用したセミナーの実施など、年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>(43)貴重図書の展示の実施等、年度計画に基づき取組みを実施。</p>	IV	概ね各計画を順調に実施し、9項目中2項目について計画を上回る実績を上げていることから、年度計画を上回って実施と判断。
	I-1(6)②	<p>②諸機関との連携の強化</p> <p>「ア 府、府内市町村との連携(44)(45)」 「イ 小・中学校、高等学校との連携(46)(47)」 「ウ 地方独立行政法人大阪府立病院機構等との連携(48)(49)」 「エ 試験研究機関との連携(50)」 「オ 大学間連携(51)」 「カ 企業との連携(52)(53)」</p>	<p>(44)自治体等と連携した公開講座等を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>(45)中期計画達成済。</p> <p>(46)「関西科学塾」の事務局を担当し女子中高生対象の実験プログラムを実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>(47)中期計画達成済。</p> <p>(48)府内医療機関等の就職ガイダンスなど、年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>(49)実習病院との連携を図るなど、年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>(50)客員教授の受け入れなど、年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>(51)COC事業の実施や、大阪市立大との連携事業等を多数実施するなど年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>(52)中小企業向け人材育成セミナーを堺市等と連携して実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>(53)企業と協力体制でBNCT研究センターの本格稼動を開始するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</p>	III	各計画を順調に実施していることから、年度計画を順調に実施と判断。

	I-1(7)	(7) 国際化に関する目標を達成するための措置	<p>「国際交流事業や国際交流会館の準備(54)」 「海外留学の促進、費用の一部補助(55)」 「日本語教育の強化、留学生受入広報活動の強化、泰日工業大学留学生支援事業の推進、留学生受入等(56)」</p> <p>(54)国際交流会館のコンセプトを策定するなど、年度計画に基づき取組みを実施。 (55)文科省奨学生の応募促進し学生が採用されるなど、年度計画に基づき取組みを実施。 (56)日本・アジア青少年サイエンス交流事業の採択、推進や泰日工業大学留学生支援事業の推進と継続拡充、留学生受入数の確保など、年度計画に基づき取組みを実施。</p>	III	各計画を順調に実施していることから、年度計画を順調に実施と判断。
	I-2(5) ①②	2 大阪府立大学工業高等専門学校の教育研究に関する目標を達成するための措置	<p>(5) 地域貢献等に関する目標を達成するための措置</p> <p>①地元企業への貢献に関する取り組み ②地元教育機関への貢献に関する取り組み</p> <p>「プロジェクト研究等の検討(77)」 「産学官交流、受託・共同研究の実施(78)」 「社会人のキャリアアップのためのリカレント教育推進(79)」 「近隣の小中学校への出前授業などの実施(80)」</p> <p>(77)府大、府立産業技術総合研究所や関連企業と連携し、JST委託事業SIPプロジェクトの採択を受けるなど、年度計画を上回り取組みを実施。 (78)新たに大阪電気通信大学と連携協定を結ぶなど、年度計画に基づき取組みを実施。 (79)社会人へのリカレント教育の実施など、年度計画に基づき取組みを実施。 (80)児童・生徒対象の公開講座、出前授業について年度計画を上回り実施。</p>	IV	各計画を順調に実施し、4項目中2項目について、年度計画を上回り実施していることから、年度計画を上回って実施と判断。
2	II-1	II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための措置	<p>1 法人組織の改革に関する目標を達成するための措置</p> <p>「理事長・学長のトップマネジメント(81)」 「データの有効活用豊作等の検討、教員活動情報システムの再構築(82)」</p> <p>(81)理事長・学長のトップマネジメントの発揮など、年度計画に基づき取組みを実施。 (82)教員活動情報データベースシステムの再構築、本格可動の実施など年度計画に基づき取組みを実施。</p>	III	各計画を順調に実施していることから、年度計画を順調に実施と判断。
	II-2	2 教職員組織の運営の改善に関する目標を達成するための措置	<p>「多様な優れた人材確保と育成(83)」 「目標管理制度の確立、教員業績評価制度の運用・改善(84)(85)」 「福利厚生の充実(86)」 「情報システム基盤の利用環境の整備(87)」</p> <p>(83)テニュア・トラック制度の継続実施など、年度計画に基づき取組みを実施。 (84)府大の教員業績評価制度の評価結果を踏まえた面談を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。 (85)高専の教員業績調査の評価項目を見直すなど年度計画に基づき取組みを実施。 (86)福利厚生事業等の周知活動を展開するなど、年度計画に基づき取組みを実施。 (87)マニュアルFAQの再構築を行うなど、年度計画に基づき取組みを実施。</p>	III	各計画を順調に実施していることから、年度計画を順調に実施と判断。
		3 教員組織の改革に関する目標を達成するための措置			

	II - 3	「教員所属組織の課題等整理(88)」	(88)学術研究院の課題等を整理し一部見直しを図るなど、年度計画に基づき取組みを実施。	III	(88)を順調に実施していることから、年度計画を順調に実施と判断。
	II - 4	4 事務組織の改革に関する目標を達成するための措置 「法人運営の自立化に向けた計画的な法人職員化(89)」「法人統合の動向を踏まえた人事給与制度等の検討(90)」	(89)法人職員化の推進など、年度計画に基づき取組みを実施。 (90)法人統合の動向を踏まえた制度等検討など、年度計画に基づき取組みを実施。	III	各計画を順調に実施していることから、年度計画を順調に実施と判断。
	II - 5	5 コンプライアンス・リスクマネジメントの強化に関する目標を達成するための措置 「教職員及び学生等の法令遵守等の取組み促進と内部監査機能の充実(91)」	(91)国の不正防止ガイドライン対応として学内規程等を整備するなど、年度計画に基づき取組みを実施。	III	(91)を順調に実施していることから、年度計画を順調に実施と判断。
3	III	III 財務内容の改善に関する目標を達成するための措置			
	III - 1	1 経常経費の抑制に関する目標を達成するための措置 「財務諸表のセグメント分類表示と、府民にわかりやすい形での公表(92)」「教職員数の削減、法人職員化推進(93)(94)」	(92)財務諸表のセグメント分類表示など、年度計画に基づき取組みを実施。 (93)府大教員数配置が、年度計画を予定どおり実施できなかつた。 (94)高専教員70名体制とするなど年度計画に基づき取組みを実施。	II	各計画を順調に実施しているが、3項目中1項目について、年度計画を予定どおり実施できなかつたことから、年度計画を十分に実施できていないと判断。
	III - 2	2 自主財源捻出に関する目標を達成するための措置 「外部研究資金獲得、自主財源の獲得(95)」	(95)新たに府大基金を「世界に駆けつけばさ基金」の愛称にてスタートさせるなど、概ね年度計画に基づき取組みを実施。	III	(95)を順調に実施していることから、年度計画を順調に実施と判断。
	III - 3	3 資産の運用管理の改善に関する目標を達成するための措置 「固定資産の効率的な維持管理(96)」「効果的な資金運用、施設活用(97)」	(96)施設総合管理業務委託の継続など、年度計画に基づき取組みを実施。 (97)スペースチャージ制度についての調査検討を進めるなど、年度計画に基づき取組みを実施。	III	各計画を順調に実施していることから、年度計画を順調に実施と判断。
	III - 4	4 学生納付金についての目標を達成するための措置 「府大授業料の国立大学、府大高専授業料の国立高専並みの維持(98)」	(98)授業料の水準を維持し、年度計画に基づき取組みを実施。	III	(98)を順調に実施していることから、年度計画を順調に実施と判断。
	III - 5	5 運営費交付金についての目標を達成するための措置 「運営費交付金の効率的な執行(99)」	(99)運営交付金の効率的な執行に努め、事業評価を行うなど、年度計画に基づき取組みを実施。	III	(99)を順調に実施していることから、年度計画を順調に実施と判断。

4	IV	<p>IV 自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するための措置</p> <p>1 評価の充実に関する目標を達成するための措置 2 情報開示と戦略的広報に関する目標を達成するための措置 3 大学評価についての目標を達成するための措置</p> <p>「自己点検・評価、認証評価に向けた準備、データの収集・蓄積と学外公開(100)」 「基本データの収集・整理・共有方法の検討(101)」 「府大高専)認証評価等のエビデンス資料のデータベース化(102)」 「教育・研究、社会貢献活動の情報発信(103)」 「学術情報リポジトリへの充実と発信(104)」 「大学ランクアップに向けた方策の検討(105)」</p> <p>(100)府大の次期認証評価受審時期等を決定しデータの収集を進めるなど、年度計画に基づき取組みを実施。 (101)データ集の学外公開や大学評価室の設置決定など、年度計画に基づき取組みを実施。 (102)資料のデータベース化の継続など、年度計画に基づき取組みを実施。 (103)新たに「広報Webマガジン」を開始するなど、年度計画に基づき取組みを実施。 (104)学術情報リポジトリのコンテンツを充実するなど、年度計画に基づき取組みを実施。 (105)大学ランキングの評価基準等の把握に努めるなど、年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>III</p> <p>各計画を順調に実施していることから、年度計画を順調に実施と判断。</p>	
5	V	<p>V その他業務運営に関する重要目標を達成するための措置</p> <p>1 教育研究環境の整備目標を達成するための措置 2 安全管理等に関する目標を達成するための措置 3 人権に関する目標を達成するための措置</p> <p>「大阪府立大学のキャンパスプランの推進(106)」 「エコキャンパスへの取組み(107)(108)」 「危機管理体制の構築(109)」 「安全衛生管理、メンタルヘルスケア(110)」 「ハラスメント防止、人権擁護の取り組み(111)」</p> <p>(106)工事費の高騰に伴い一部改修整備を変更し、年度計画に基づき取組みを実施。 (107)府大においてESCO事業者の導入を決定し事業者を選定するなど、年度計画に基づき取組みを実施。 (108)高専において高熱水費の削減に取り組むなど、年度計画に基づき取組みを実施。 (109)部局の危機事象別対応マニュアルの見直しなど、年度計画に基づき取組みを実施。 (110)メンタルヘルスケア研修を開催するなど、年度計画に基づき取組みを実施。 (111)人権ハラスメント研修を開催するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>III</p> <p>各計画を順調に実施していることから、年度計画を順調に実施と判断。</p>	